第793號　昭和28年（1953）3月29日（日曜日）

磐城日日

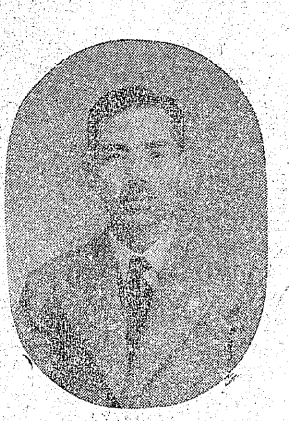
昭和26年7月13日　昭和運輸省特別扱承認684號
昭和25年10月6日　昭和第三種郵便物認可
日刊（除月曜）

發行所
社團法人新聞日日磐城
福島縣小名浜町港廻51
電話代表387番
振替仙台31,355番
發行兼編集人　長瀬芳郎

齊藤候補の第一聲

隱忍四年の雄叫び

廿九日一小講堂に演說会



齋藤晃氏

立憲養正会、齋藤晃氏はその第一聲を二十九日午後六時から小名浜町第一小學校講堂に於てあげる事になつた

齋藤氏は人も知る清廉潔白の士であり、その人格識見は衆目の一致して憧慕する處である、昨秋十月選擧には、病魔の爲喟涙を呑んで立候補を斷念したが、靜養する事半歲この間政界は國民の信望を他所に暗躍に次ぐ謀略を事とし、大政を輕ろんじて國民を省ず、權力の爭奪に日夜これ腐心するその結末は再度の總選擧となる、この政界の道義の頽敗を悲憤慷慨し「政界淨化、民生の安定に吾れ出でずんば」と愛國の情、もだし難く古豪轡を並べてひしめく三區戰線に駒を進め、郡南、中部を一手に固ためて余勢をかつて相、双に進出しようとしている、本二十九日の第一聲は愛國者齋藤の雌伏四年有余の爆發する雄叫びとして大いに期待されるものがある

廳舍敷地は西え

第四方部で署名運動

小名浜町役場廳舍の敷地を西に持つて來る事とそ小名浜の將來を發展せしめる道であるとする第四區方部區長、及び長瀨誠明氏ら有志は二十六日鹿島神社々務所に会同してその運動方法を協議した結果、全町民の署名運動を展開し、輿論に訴えて當局の處置を誤らしめず、再考をうながして强力に敷地移轉案の實現を圖る事になり、早速署名運動を展開した

一應町議会調査委員会としては現予定地案を決定した模様で議会がこれを如何に取り扱うか、また四區方部の區長がどの樣に對應するか、當局が强行しようとするならば一切の協力を拒否する態度に出ようとする動きもあり、その成行きは注目される

一日も早く建築を迫まられている廳舍であるだけに、その早急な解決は一致して希むところであり結局その敷地を選定する事は良識ある町民の判斷が決する處であり、大きな与論の盛り上りが要望されて來た

丸江爭議解決近し

会社回答は三十日に

賃上げ、全員雇傭を要求して会社の回答を待つた丸江勞組では二十七日会社側の第二回答を受けて直ちに斗爭委員会を開いた結果團体交涉に移つた第二次回答によれば会社の經理は賃上げは出來ない、全員常傭も業務の見通しがつかない現況から二十一名を準常傭とし他は現行通り臨時として業務の都合で退職してもらう事となつている

丸江勞組合員は百四十數名中僅か十數名が常傭で他は全部臨時雇傭となつている、組合ではこれに對し現行賃金制の僅少な基本給に大きな諸手當を改正して基本給を一万一千円に引き上げる事に依つて最低生活を保證し、その代り諸手當は家族手當位を殘こして廢止しても良いと讓歩し、雇傭關係では、全組合員を常傭準常傭にせよと强硬に要求し續けている、会社側は二十七日の團交に依つて詳細の回答を三十日にする事を申入れた爲、再々解決は持ち越される事になつた

なお会社が組合のスト突入を見越して東京本社から呼び寄せ、組合との間に隔膜を惹起した輸入勞務者は二十六日引き揚げて居り、成行きは樂觀されて來た

ポスト

（讀者質問欄）

保育の入所規定はどうなつているか

（問）保育所の入所生審査法について諒解出來ないのですが、昨年は実態調査をしたが今年は書面のみである、また隨分裕福な家庭の子供さんも入所している樣ですがこの入所規定など御知せ下さい　（KK生）

（答）保育所の入所は兒童福祉法にもとづいて兒童委員が審査するのですが、條件としては家庭に於て幼兒の保育に欠ける者と云う事になります、入所申請書に家庭の經濟狀況、事情などを書き込んで申込んで戴き、擔當地区の兒童委員が實態調査し、全い員が協議の上決定する事になつており實態調査は員が周知の場合ははぶかれる事もあります、また經濟的に裕福な家庭の子弟であつても、事情により片親に欠けているとか、病人があるとか保育が出來ない樣な者も當然入所させる事になります

そして經濟的に惠ぐまれない家庭の子弟は無料で經濟的に余裕のある子弟はその事情によつて夫々負據金を納入していたゞく事になつております

最後に保育所は幼稚園ではなく、あく迄も社会福祉施設ですから家庭事情によつて思うように子供の教育の出來ない人はどし〳〵申込んで下さい決つして見榮とか外聞などなく普段着のまゝ登所させて下されば良いのでして氣輕るに利用して下さる樣御願いします、また第四保育所の新設も考慮致しており、近い將來には希望者全部に利用していたゞきたいと思つております（小名浜役場厚生課）

『私の夢』創設に當り

夢の禮讃

（本社文藝部）

私達の社会は夢によつて發展し、私達の生活は夢によつて豊かにされている

若し私達の世界から夢を取り除いて終つたとしたら、夢を剝奪されたとしたらどんなでしよう

それは死を意味するのではないのでしようか、

何の希望も夢もなく、只生きているのみ、明日をも知る事が出來ずに、その日〳〵を生きぬく、過去と現在のみがあつて、未來が存在しない、それは暗黑の世界ではないでしようか

〝夢を追う馬鹿〟と云われますが、夢はその人間個有のものであり、それが只現實的であるか、所謂空想的であるかの相違しかありません

例えば灯を後に壁に影を寫した時、壁に近かければ影は、はつきりとしかし小さく寫る、壁から遠のけば薄くはなるが、しかし大きくなる、此の場合大きくても少さくても影はあく迄もその人個有のものである

夢もこんなものではないでしようか、夢が大きければ空想的に實現性は少なくなる、しかしそれを現実に近かずけて行けばはつきりと、しかし小さくなる、壁にぴつたりと着けばそれは現實性と同じくなる、夢を持ち得ぬ人々は不幸である、現実に〳〵と生きている人々の生活は無味乾燥であるふつと窓邊から雲を見てあれは水素と酸素から出來ているなどと考える者は愚の骨頂ではないでしようか

そして夢は必ず實現される、空を飛ぶ夢は飛行機として、遠く離れた戀人を聽う聲は寫眞として、電話として、ラジオとして實現されている、この努力こそ人間の社會を進展させる、原動力ではないでしようか

本社ではよりよき地域社会の發展に、地方人の夢を大切に育てて行きたいと念願し新年度を迎えるに當り、新らたに「私の夢」欄を設ける事になりました

一人の夢を廣く發表する事に依つて万人の夢としその実現に万人の努力を傾けたなら必ずや私達の社会がより一層平和なものになるのであります

天氣豫報 29

（本日）北東のち北西の風、はじめは雨が降りますがのちには晴れて來ましよう

（海上）風波が高まり、南部では時化氣味となりましよう

魚菜市況 28

（魚市場）

平目一二〇すゞき六一〇はも六〇〇〜九五〇きんと五〇〇たこ一六〇〜一八〇大松三一〇きまつ五二〇大なめ三六五えび一四〇〇さめざ一六〇小なめ二四〇

第一回洋服技術コンクール入選
純毛洋服專門
新しい感覺のカットと裁縫
福島縣小名浜町　茨城縣太田町
大井洋服店
電話小名浜630　電太田153

……（募　集）……
オート三輪車運轉者
志操堅固・身元保證人ある青年
申込所　小名浜町定西　菅原勳方
勤務先　茨城縣磯原町
詳細は面談の上決定

プラチナ萬年筆

日本の万年筆を代表する優良品！
プラヂウム
ペン先装着

新学年の御用意
1、学習用文房具
2、英和國漢辭典
3、各科目自習書
4、一般參考書類
學生の店
泉
小泉屋
小名浜町　電話一三二番

經費をかけずに買い品安く
入學の御用意
文房具学用品——特價奉仕
学生帽150円—600円
ランドセル牛皮1550円
ゾーリ袋スリツパ上ゾーリ
中学高校用手提カバン各種
学童服セーラー服特別奉仕
ギヤバ中学高校用服新入荷
運動靴雨靴長靴洋傘新安値
学生向服地春向婦人セータ
化粧品柳屋メヌマ
ジユジユピリオ　80円
今評判の『ちどり』フトン綿

學帽、通學服、セーラ服、ランドセル、手提かばん、運動靴、ゾーリ袋、何から何までよい品ばかり
チケット歡迎
平マーケット
小名浜第二小学校前電三九七

看護婦一五名募集
有資格者齢（十八才ヨリ二五才マデ）
履歴書持参面談
醫療法人　槻田病院
院長　槻田敏也
植田町番所下15ノ1（公民館隣り）
電話（植田）三〇二・三六五番
保險醫　生活保護指定醫　労災保險指定醫
植田駅より徒歩五分
結核豫防醫

第793号　昭和28年（1953年）3月29日（日曜日）　日日日　磐城　新聞定価一部3円（月曜休刊）月ぎめ60円　可認物郵便種三第　【2】

鳥打帽に旅装も輕く 松川君ら今ぞ歸る

日の丸も新たその日の町

「ひさかたに今仰ぎ見る空の青、青のふかさよ日本なるかな」なつかしい故國の土を踏んで一路郷土へのみちを急いでいた中共引揚げ第一陣の柳井夫妻、松川君らは旅裝も輕るく二十七日午後五時二十六分思い出の駅、小名浜臨港鐵道ホームに降り立ち温い郷土のふところに歸還第一歩を印した

この日駅頭には小名浜町長代理はじめ、村上厚生課長ほか各理事補助者、町会議員、高木長年一小校長、坪内文化協会長、鈴木イセ婦人會長など逸早く駅頭に姿をみせ一般の出迎え町民多數の鶴首して待ち受ける中を松川治一君（二六）は紺のハンチングにカーキ色の外被柳内顕一（五八）さんは紺の國民服で、英子夫人（四八）をいたわりつつ感激の涙に濡れて元氣一パイの顔をみせた

「御苦勞さまでした」

「おめでとう」

などの言葉が亂れとんだあと、一行はおのおの町内の出迎者に護られつつ、日の丸の旗はためく中を松川君は定西の兩親待つ自宅へ、柳内夫妻は横町の自宅へ感激の歩みを行く若い娘の服裝の派手なこと、化粧をケバ〳〵しくやつていることでした、特に歸途、夜明けの車中で富士山を眺めたその雄姿には一入に日本は美しいと感を深くした、また弟妹達の成長と小名浜町の發展した今日の姿には驚きました」と感慨深げに語り「舞鶴で父と初対面のとき、長い間御心配をおかけしました、と云つたがあとは言葉にならなかつた、出迎えの人々に迎えられて我が家の玄關に入つたときは思わず涙が出てきました」

また大陸生活三十年と云う柳内顕一、英子さん夫妻も「中共の娘さん達は綿服が大低で男女の區別がつきませんが、日本に上陸して見て若い娘さん達の美しさには、何んとも云われませんでした、また日本は物資が豊富だと感じました、それは船から宿舍まで二疊の疊を敷き連ねてその上を歩いたときでした」と上陸から歸郷までそれ〴〵の感想を語つた

給與はよかつた

こもごも語る中共治下

三人の語つてくれた中共治下の情況を要約すると――生活狀態は一、二年頃から急に水準が伸び最近は安定している、賃金は事務員とか工場長より技術者とか一般労務者階級が高い、工場関係では總工程（博士級）工程師、副工程師、技師、工人の順位で組織されている、給與は最低七五フン（一フンの日本貨換算は二千百七十圓程度）で物價に應じて給與にも變動がある、この給與は一年の生活必需品の費用を十二分して一ケ月分を算出する方法で主食では〝アワ〟が價格の基礎となつている、日本と比較して化學製品、醫學、機械工業などが遅れている

中共軍については占領後の政策が大衆の生活に根を下し、割合強い支持を受けている、軍規も徹底している、國府軍のような掠奪、暴行も見られない、政治教育は子供にも徹底している、教育施設は悪くない、漸次よくなつている、住宅の不足は見られた、工人（一般労働者）は特にひどかつたが、現在は工人用の國立住宅がどん〳〵建築中で新民主々義の發展を物語つている

と幾年間中共治下に生活し、直接の目で見た、経験して來た、引揚者達の語る現在の中國の姿である

社會党支部遂に分裂

右派に飽きたらず

社會黨小名濱支部三役中の一人、全支部会計渡邊孝一氏はこのたび正式な離黨届けを出した

全社黨支部は右派系とみられ、今回の衆参兩院選擧にも右派を推して選擧斗爭を行つている、離黨した渡邊氏は右派系支部の中にあつて獨り左派の線を強力に支持、今回の選擧も左派候補を推すことになり、飽くまで全支部にとどまることは矛盾であると、離黨したもので、渡邊氏は離黨について「私が政策を異にする右派の中にあつて行動するのは大きな矛盾である離黨を機に左派社會黨に正式に入黨、本來の使命達成のために頑張るつもりだ、なお今回の選擧は衆院では大河原氏、参院は田畑氏を推す、田畑氏を推す理由としては、神原氏は左派公認であるが右派の公認漏れとなつた反撃で純粋な左派ではないからでもあり、否、一年前と変つていないかも知れない、との屋根の下に住む人々は朝鮮で大砲がサクレツし、何千人何万人の人が姿を消しているのを知つているだろうか、それと同じ様な事が佛印でも、その恐怖は北海道でも北九州でも、漁りに行つた漁師がかつての同胞の手に倒れ、白木の箱に靜まつて歸つて來た

生きて歸つて來た者もおる、引揚げ者でなく歸還者と云う名前で、四年の歳月は文字を變えた、否變つたものは文字だけでない、迎える人間も変つた、お祭りをしていると見られる程、かつて彼らが送り出されたと同じように、歸つて來た彼等の明日はどうなるのであろう

そんな事は私は知らない勿論私だけではあるまい昨夜の街は私と同じように酒と女に時間を忘れようとしている人々が澤山いたからそんな事を考えているのは私一人かも知れない、街は靜黙つている、雲は靜かに流れている、工場の煙をのみ込みとけ込ましてて時間も流れているのだろう、早く來週の日曜が來ないかなとしみじみ思うのである

日曜随想

「朝」

春海太郎

春はまことに良い、殊に朝は良い、日曜の朝など家人に叱られながらも床の中でウツラ〳〵とカーテン越しに差しこむ朝の光を、おぼろに感じて寝入る心地は到底世帶持ちの味わい得ない、一人者の男のみの陶酔境ではなかろうか

そして前夜の酒に濁いたノドを冷水で潤すこのうまさ

「酒は醉いざめの水のうまさの爲に飲む」と云つた人があるが、まことにその通りである

日曜の朝寝と醉ざめの水のうまさを永遠に味いたい一心に一生一人者でありたいなどと考える時もある

しかしどてら着に相當のぼつた太陽をまぶしく仰ぎながら顔を洗うと一度で現實の世界に引きもどされる、昨日のような、明日も又そうであるような社會の荒々しい風波に新聞に眼を移つせば様々な、嫌な、しかしどうにも避ける事の出來ない昨日の社會が縮版されている

それでもまだ私の眼に映る姿は和やかである、加工屋のネエさん達が、歌聲も朗らかに干ものをしている、工場の煙突はその煙りが何のために吐き出されているかも知らぬげに昨日と同じように立つている

街の屋並も昨日と同じである、否、一年前と変つていないかも知れない、との屋根の下に住む人々は朝鮮で大砲がサクレツし、何千人何万人の人が姿を消しているのを知つているだろうか、それと同じ様な事が佛印でも、その恐怖は北海道でも北九州でも、漁りに行つた漁師がかつての同胞の手に倒れ、白木の箱に靜まつて歸つて來た

生きて歸つて來た者もおる、引揚げ者でなく歸還者と云う名前で、四年の歳月は文字を變えた、否變つたものは文字だけでない、迎える人間も変つた、お祭りをしていると見られる程、かつて彼らが送り出されたと同じように、歸つて來た彼等の明日はどうなるのであろう

そんな事は私は知らない勿論私だけではあるまい昨夜の街は私と同じように酒と女に時間を忘れようとしている人々が澤山いたからそんな事を考えているのは私一人かも知れない、街は靜黙つている、雲は靜かに流れている、工場の煙をのみ込みとけ込ましてて時間も流れているのだろう、早く來週の日曜が來ないかなとしみじみ思うのである

夏を呼ぶ金魚屋

街に現れ人々はヤヨ

キンギョー　キンギョ

つい昨日迄冬來たりなば春遠からじとオーバーの襟を固めて待つた甲斐あつてようやく輕やかなセーター姿に櫻を夢見た街の人々は「春來たりなば夏遠からじ」の金魚屋さんに呼びかけられて驚かされている

子供達も櫻を通り越してドジと來る波に遊べる夏を思い浮かべて金魚を見惚れているが、さすがに賣れ行きはあまり香ばしくない樣である

値段を拜見すると昨年からはグッと格安になつて一匹十円から七十円、出目金も百円から三百円位とある

水藻にゆれる金魚のひれに夕暮の涼味を滿喫する夏も近いようである

幹部講習會終る

縣漁連主催第一回縣下漁村青年幹部養成講習會は去る二十五日から四十余名の各單位組合の役、職員を集めて開かれ、その間各界の大物に依る講演も二十八日：漁業金融に

映画

誰が爲に鐘がなる

現代アメリカ隨一の文豪と稱されるアーネスト・ヘミングウエイの名作小説の映画化として、あまりにも有名なパラマウントの總天然色作品である「サラトガ本線」「我等の町」等数々の名作を殘す、サム・ウッド（一九四九年死去）が「駅馬車」のジョン・フオードの会心の脚色を得て撮影のレイ、レナハン、音楽のヴイクター・マングなど最高のスタッフによる傑作である

キヤストにはヘミングが原作にイメージを頭においたと云われるクーパーからである、私のあとつぎにも續いてくる同志のあることを信じている」と語つている

全氏の離黨は小名浜支部としても大きな痛手となろう

磐城座

とバーグマンを主役にタミロフ、コルドヴア、ソコロフと腕達者な助演陣を配している、殊にギリシヤ女優カテイナ・パキシヌウのジプシイ女はすばらしい演技を見せ、正義のために起つてゲリラ戦に加わり、鉄道爆破の大任をひき受けたクーパーが三日間の生命をバーグマンの紛するスペイン娘マリヤとの纏綿の情熱に灼きつくして敵彈に倒れるというパラマウント一流の悲壮な物語りである

同時上映「オクラホマ無頼者」（二日～五日迄）

なお磐城座では「誰が爲に鐘は鳴る」の上映に当り先着五百名に前賣券を賣出している（当日百圓前賣りは八十圓）

給血者至急求ム
身体壯健の者にて二〇才以上男女を問ず血液型〇型の者
委細面談
姓名在社

祝・入學と進學
特價にて奉仕中（三月三十日迄）
黒ラシヤ学帽　145圓
純綿12本骨学童傘　380圓
No.36アヤ純綿学生服　560圓
4号サージKO型学生服　1,400圓
セーラー服　1,450圓
可愛いいお子様方の入学進學用品
春向純毛スエター入荷致ました
小名浜　銀座
タカノ洋品店
TEL 338

29日ヨリ 31日マデ
☆集めた集めたこの顔振れ
＝これは絶対に面白い＝
底抜け青春音頭
金語樓ロッパキドシン田端
伴淳三郎　堺駿二　川田晴久
＝同時上映＝（洋畫）
虐殺の河
壯烈度膽を拔く
インディアンの奇襲!!
植田町　菊田劇場　電話77

春のスポーツシーズン來る……
運動具の店
各種運動具新型優秀品取揃ました
小名浜町上横町（消防署前）　坪内商店

新刊・書籍・雑誌
豊富充実
工学書圖書協会特約店
柏屋書店
小名浜町西町　電話684番

1日マデ
大會記念
遊慢門黄戸水
名美館

印刷
御用命ハ
電219

美顔とパーマは
本田美容室
小名浜町

内科
小兒科
蛭田醫院
小名浜町上横町
電話四九六番